

日司政連は活動します！

～みんなで支える 司法書士の未来～

会員の皆様こんにちは。日本司法書士政治連盟(以下「日司政連」という。)です。私たちは、日本司法書士会連合会(以下「日司連」という。)と連携し、司法書士制度の維持・発展を図るための政治活動を展開しております。

司法書士が、常に国民から必要とされる存在であり続けるためには、司法書士一人ひとりが、日頃より研鑽を重ね、充実したリーガルサービスを国民に提供していくとともに、私たちの業務基盤である司法書士制度の在り方について真剣に考え、そして制度拡充のための行動を積極的に推進していく必要があります。

時代の流れが速く、今まで決して疑うことのなかった価値観が土台から揺らぐことも珍しくない世の中です。日司政連は、私たちの業務の土台である司法書士制度の擁護を目的に全力で活動していきます。

目的

日司政連の目的は、司法書士の社会的・経済的地位の向上と司法書士制度の維持・発展を図るために必要な政治活動を行うことです。

日司連および司法書士一人ひとりの活動を支えるサポーターとして、ひいては国民の権利擁護の担い手として日司政連の存在意義は大きいと考えています。

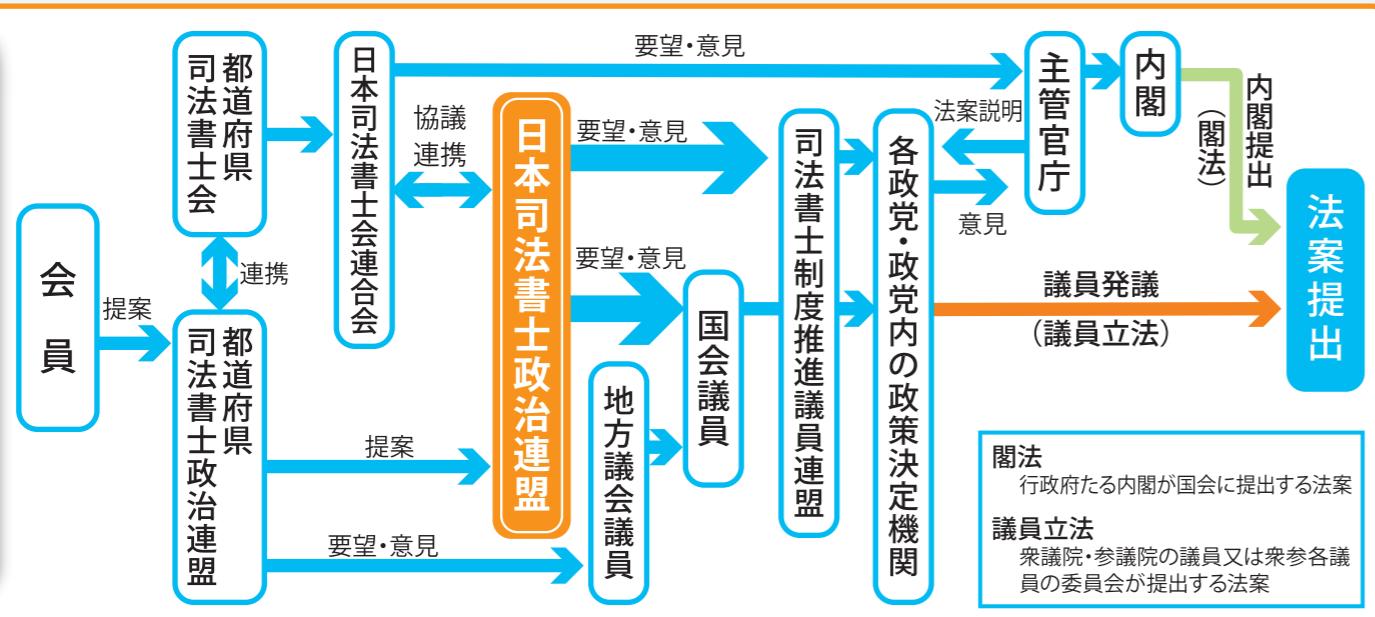
組織

日司政連は、各都道府県に司法書士政治連盟(以下「単位司政連」という。)を置き、各会員は単位司政連に入会します。司法書士会は強制加入の団体であるため、公職選挙法による選挙活動の支援や政治資金規正法による政治活動ができません。日司政連はこれを補い、司法書士会の目的を達成するために必要な政治活動を行う組織です。

必要性

司法書士制度推進のためには、司法書士にとって利益となる法改正や立法の必要があります。また、既存の登記業務や後見業務等について、司法書士に不利な内容の改正がなされるおそれがある場合にはそれらを阻むことも必要となります。

法案提出までの流れ



● 政連活動3つの役割 ●

伝える

「司法書士の価値を伝え続けることが重要な時代」

業務範囲を巡る他士業とのせめぎ合い、AI(人工知能)の急速な進歩など、司法書士制度の現状を脅かす事態や情報が日々取り沙汰される中、司法書士の重要性についての国民の理解が進んでいるとはいえない現状は、制度の未来にとってとても危うい状況にあるといえるのではないでしょうか。司法書士の価値そして存在意義を国民に対してはもとより、国会議員にしっかりと伝え続け、制度維持・発展のための政治活動を促す行動がますます重要な時代になっています。私たち日司政連は司法書士界の「広報担当」として全会員の利益のために活動していきます。

つなげる

「司法書士制度の支援体制を構築する必要性」

司法書士制度の歴史と、国会議員の活動の歴史は重なり合っていると言っても過言ではありません。制度が法律を根拠にした枠組みである以上、立法機関である国会を構成する国会議員との連携を強化しておくことは非常に重要なことなのです。選挙の際の支援活動や、各政党や議員が主催する懇談会への参加、政治連盟の定期大会への招待などを通し、法改正時などいざというときに国会議員から積極的かつ強力なサポートをいただけるよう司法書士制度支援体制をしっかりと構築しておく必要があるのです。

未来を広げる

「盤石とは言えない司法書士制度を守り続ける」

司法書士制度はただそこに漠然とあるものではありません。多くの危機や外的な圧力にさらされながらも、それを耐え凌いで今ここで私たちの業務の基盤となっております。決して盤石とはいえない司法書士制度を守り続けるためには、司法書士一人ひとりがその重要性を認識し、未来の司法書士にしっかりと承継する意識を持つことが大切になってきます。

政治連盟は、司法書士制度の維持・発展のための政治活動を行うための組織です。会員の皆様の思いを国会に届け、司法書士の未来を広げるための法改正を実現させることが政治連盟の役割です。

● 政連会費納入をお忘れなく！ ●

日頃より政連活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。皆様からの会費は政連唯一の活動資金であり、顧問議員への陳情活動や制度の理解を求めるためのさまざまな活動の経費として活用させていただいております。

知って欲しい！

1. 政治連盟という組織は、各士業団体ごとに結成されています。
2. 活動資金額は、その団体の規模(人数)や会費納入率により大きな差が出てきます。
3. 他士業の政治連盟と比べ規模の小さい司法書士政治連盟では、会費納入率を高めることがとても重要になります。
4. 政治連盟の活動による成果(制度の維持・発展)は、全会員が等しく享受するものです。

司法書士の未来を広げていくためにも、会費納入をよろしくお願ひいたします。